

# 一般質問

11月30日、12月1日、2日の本会議で、23人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。



公明党 大倉あき子 議員

## 健康寿命延伸に健康ポイントの活用を

**答** 地域ポイント事業が市民の健康増進に資するものとなるよう検討する

**議員** コロナ禍の外出自粛による高齢者の社会的孤立や身体的機能の低下について、所見を伺う。

**市長** 本人や家族から不安の声を聞くことが多く、影響は大きいと捉えている。

**議員** 介護予防事業はオンラインよりも対面で行うことの意義が大きい。担い手の育成や通いの場づくりへの支援が重要ではないか。

**健康福祉部長** 市としても人財の確保を十分検討し、身近な地域で活動できるような支援に取り組む。

**議員** 地域ポイント事業の試行運用では「タッタカくん・ウォーク&ラン」アプリイベントやスポーツボランティア活動を対象として

一人一人の悩みや相談に応じた支援を行っていく。



公明党 柏谷 稔 議員

## 2040年問題を見据えた市政運営を

**答** 高齢者がいつまでも元気に活躍できるまちづくりを進める

**議員** 団塊ジュニア世代が65〜70歳になる2040年を見据え、元気高齢者が増える地域社会の実現に向けた取り組みが急務だ。市政運営の方向性を伺う。

**市長** コミュニティ行政を軸に市民や事業者と更に連携を進める必要がある。

**議員** 多死社会への対応も迫られる。スマートスピーカーを活用した災害時の情報伝達の実証実験は、見守り機能を孤独死防止策に拡充できるのではないか。

**企画部長** スマホアプリと連携し高齢者の食事や服薬等の状況を家族等が把握できる。今後、デジタルを活用した双方向の情報伝達についても検討を進めたい。

**議員** 都が带状疱疹ワクチン接種費の一部助成を検討すると聞いた。早急に助成

制度を構築すべきだ。健康福祉部調整担当部長 近隣区市や国の動向及び都の補助事業の状況を踏まえ慎重に検討する。



公明党 赤松 大一 議員

## 成年後見制度の周知を進めよ

**答** 後見のほか補助・保佐類型も含めより一層の周知・啓発に努めていく

**議員** 日常生活や金銭の扱いなど将来に不安を抱える高齢者が増加しているが、高齢者等の権利や財産を守る成年後見制度についてはあまり知られていない。制度の周知の現状を伺う。

**市長** 市民向け啓発講座や福祉団体等への制度説明を行っているが、制度を必要とする人が積極的に利用するまでには至っていない。

**議員** 後見等の業務を適正に行うことができる市民後見人を養成する上での課題は何か。

**市長** 近隣7市合同で養成研修を実施しているが、更なる養成の推進と後見人活動の支援が課題だ。

**議員** 制度の中核機関を担う権利擁護センターみたか

制度を構築すべきだ。健康福祉部調整担当部長 近隣区市や国の動向及び都の補助事業の状況を踏まえ慎重に検討する。

生活環境部調整担当部長 地域活動の見える化、相談・連携の仕組み、交流の場の設置など、地域のプラットフォームづくりが必要だと考える。

用状況及び後見人への報酬費用助成の考え方を伺う。子ども政策部長 市内の実態は把握していないが、当該未成年の福祉に係る後見人からの相談には対応している。なお、児童相談所が選任した後見人の報酬には公的な補助制度が運用されると認識している。〈その他の質問〉高額介護サービス費について



権利擁護センターみたかの窓口



民主緑風会 岩見 大三 議員

## コロナ禍の市民・企業へ一層の支援を

**答** 商工会やまちづくり三鷹と連携し体系的な支援メニューを提供したい

**議員** コロナ禍で打撃を受けた市内事業者に対する今後の支援策について伺う。

**生活環境部調整担当部長** 販路開拓、生産性向上やBCP計画づくりなどの支援策を体系的に整えて提供する必要がありますと考える。

**議員** 事業承継における2025年問題の市内事業者への対策について伺う。

**生活環境部調整担当部長** 事業承継の準備を計画的に進める必要性を理解してもらうため、商工会と協働で支援事業に取り組む。

**議員** 価値創造都市型産業振興の観点から、アニメコンテンツ産業等の誘致について伺う。

**議員** 親権者がいない未成年の後見制度について、利用の役割について伺う。



民主緑風会 小幡 和仁 議員

## 公共施設再編はソフト面を重視せよ

**答** ソフト面は個々の建物の建て替え時に十分検討することとしている

**議員** 新都市再生ビジョン(仮称)の検討に当たっては環境に優しい地域循環型まちづくりの視点や防災・減災等、ソフト面の深い考察・検討が不可欠だ。ソフト面の考察が一定の範囲に

とどまった理由を伺う。

**市長** 多くの公共施設で老朽化が進み、更新時期を迎えており、建て替え等の順番、維持保全の取り組み、財政負担の軽減や平準化等を中心とするとしている。

議員 建物そのものに重点を置く考えから、建物で行われているサービスや人と人のつながりを重視する考え方に転換することで新たな価値を創出する施設整備の視点を持つべきだ。

**市長** 将来的な整備の方向性はご指摘のとおりだ。具体的に個々の建物を建て替えるときに恐らくそのような展開になるものと認識

**議員** 三鷹駅南口バスロータリーの混雑解消に向けた具体的な改善策を伺う。

**議員** ペDESTリアンデッキを緑の小広場側に延伸しイベント等ができるスペースを設け、下部をバスの停留所やタクシーの待機場所として活用してはどうか。



民主緑風会 高谷真一朗 議員

## 電車庫通りJR駐輪場撤去の進捗は

**答** 撤去後のバス降車場としての活用に向けて事業者等と協議を進めている

**議員** 三鷹駅南口バスロータリーの混雑解消に向けた具体的な改善策を伺う。

**市長** 駅前広場を囲む各ビルの建て替えの際には駅前広場の拡張に協力してほしい旨、地権者に理解を求めると交渉をしている。

**議員** 電車庫通りの駐輪場の撤去について、JRとの話し合いの現状を伺う。

**交通ネットワーク推進担当部長** JRに加え、駐輪場を管理運営する事業者も交えて協議している。駐輪場を撤去した際の影響や、バス降車場整備工事に向けた方法など、駐輪場施設の今後の活用に向け具体的な協

ことなく取り組むたい。



民主緑風会 谷口 敏也 議員

## 保育の実態把握と質の確保に努めよ

**答** 指導検査の体制強化と公私区別ないワンチームでの保育を目指す

**議員** 市の指導検査の対象である認可保育園48園のうち